

心理学 (Psychology)

担当教員

非常勤講師 谷口 麻起子

科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等
人と文化	1年次 後期	講義	1.5単位	選択

【概要】

私たち人間は、「心」の様々なメカニズムに支えられて生きている。「心理学」は文字通り、「心」の仕組みの「理（ことわり）」についての学問であり、自分とは何か、生きることとはどのようなことかといった、人間の根源的なテーマについて問い続けるものである。

本授業では代表的な心理学理論について講義し、”自分が体験した出来事背景には、このような心の仕組みがあったのか”と、体験を通して理論が理解できるようにする。また身近な体験を心理学的な観点から考えられるようにする。薬学部開講講義であるため、医療分野の心理学知識や支援者のためのセルフケアに関する知識についても講義する。

この授業は全て対面授業で実施する。

【授業の一般目標】

身近でありながら目に見えない「心」を理解するための科学的なアプローチとはどのようなものか、そして心理学を通してとらえられる心の仕組みとはどのようなものかを知り、理解できる。

【準備学習(予習・復習)】

予習・復習共に課題を出します。

授業での”発見”を重視しますので、予習で文献を詳しく読む必要はありません。

その分復習に比重を置きます。知識の定着と、発展的思考のための課題を出します。

課題には1週当たり150分程度の学修が必要です。

【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	心理学とは何か	谷口	心理学とはどのような学問であるかを知る。 心理学の研究法について知る。 本授業の目標、概要について理解する。
2	心は身体のどこにあるだろうか/この世界を感じる	谷口	生理心理学を学び、脳と心の機能について理解する。また、知覚心理学を学び、感覚の生起と変容のメカニズムを理解する。
3	この世界を意味づけること	谷口	認知心理学を学び、視覚・錯覚・注意の現象とメカニズムについて理解する。
4	覚えることと忘れること	谷口	認知心理学を学び、記憶のメカニズムについて理解する。
5	問題を解くこと	谷口	認知心理学を学び、思考の特性について理解する。
6	日常の中の行動変容	谷口	学習心理学を学び、学習の成立と維持のメカニズムについて理解する。
7	医療の支え	谷口	医療心理学を学び、患者の心理と医療者のセルフケアについて理解する。
8	行動を方向付け、適応的にすること	谷口	感情心理学を学び、動機付けや感情のメカニズムについて理解する。
9	子どもから大人へ	谷口	発達心理学を学び、乳児期～思春期の発達プロセスについて理解する。
10	大人の発達	谷口	発達心理学を学び、青年期～老年期の発達プロセスについて理解する。
11	社会の中の人間 (1)	谷口	社会心理学を学び、対人関係や集団の特性について理解する。
12	社会の中の人間 (2)	谷口	社会心理学を学び、意思決定や社会的影響の特性について理解する。
13	人を知り、人の心を癒すこと (1)	谷口	臨床心理学を学び、心の問題の捉え方と関わり方について理解する。
14	人を知り、人の心を癒すこと (2)	谷口	臨床心理学を学び、心の問題の捉え方と関わり方について理解する。
15	総括・まとめ		

【実務経験】

谷口麻起子

業種:精神科クリニック、カウンセリングセンター、教育現場

学習項目No.	その経験を生かして、どのような教育を行なうのか。
1～14	医療や教育現場での臨床心理士・公認心理師としての経験を元に、心の仕組みや相談者への

	(書名)	(著者・編者)	(発行所)
教科書	教科書は特に指定しないが、参考書で扱っているテーマについて講義するため、授業外学習に参考書を活用してください。		
参考書	サイコロジー事始め	金児曉嗣 (編)	有斐閣ブックス 2003
	心理学をつかむ	今井久登他著	有斐閣 2009
	パブロフの犬：実験でたどる心理学の歴史	アダム・ハート＝ディビイス著 山崎正浩訳	創元社 2016

【成績評価方法・基準】

授業外課題（小レポート） 30%
定期試験 70%

【評価のフィードバック】

manabaにて公開する。